
運行管理者研修の実施

運行管理者研修は、平成16年から開催しており、今年度で10回目の開催になりました。第2回目からは、専属のインストラクターと走行コース・研修施設の充実している(株)クレフィール湖東(滋賀県東近江市)の交通安全研修所を利用し、2泊3日の日程で実施したところです。今年度も、全日本自治団体労働組合との共催で、運行管理体制の充実・強化の要請に応えられるような内容で実施いたしました。

【研修概要】

1. 日 時 平成25年7月17日(水)～19日(金) 2泊3日
2. 場 所 (株)クレフィール湖東交通安全研修所 (滋賀県東近江市平柳町22-3)
3. 研修内容 (詳細は別紙 運行管理者研修時間割表を参照)

(1) 講演(その1)

「バス事業の安全対策について」

講師 国土交通省自動車局
安全政策課事故防止対策推進官
御代田 晃一氏 (写真右)



(2) 講演(その2)

「ドライブレコーダーを活用した危険
予知トレーニング(KYT)と運転にお
いて【みる】とは？」

講師 独立行政法人 自動車事故
対策機構滋賀支所 チーフ
尾崎 隆之氏 (写真右)



(3) 講演(その3)

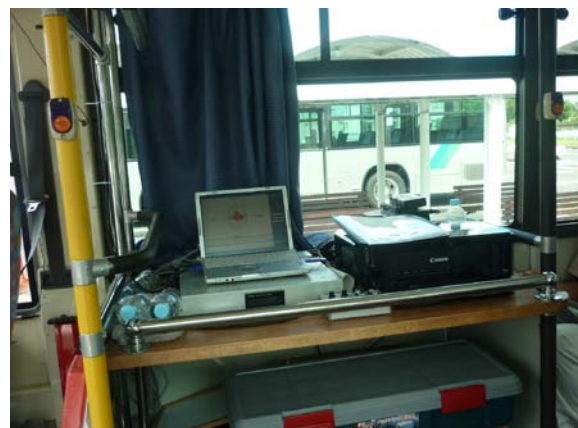
「事業用自動車の安全を確保するために」

講師 しずてつジャストライン(株)
安全対策部運行保安課
八木 敏晴氏 (写真右)



(4) 運行管理にかかる実地指導

クレフィール湖東交通安全研修所 インストラクター



XYレコーダを搭載したバスでコースを運行している研修生

XYレコーダを搭載したバス

(5) 「自主検討会」(グループ討議)の開催

<指導・助言>しずてつジャストライン(株)安全対策部運行保安課 八木 敏晴氏

<テーマ>

- 1班「運輸安全マネジメント(エコ・安全運転・省エネ運転)の確立と取組み
- 2班「自ら考え行動する自主自立型運転者の育成(ドライブレコーダーの活用、小集団(グループ)活動、個人管理指導と個人データの一元化)」
- 3班「高齢者社会への対応(対高齢者に対する安全とサービス、シニア運転者の管理指導)」
- 4班「車内事故防止対策・・・目配り・気配り、安全と安心、対高齢者・車椅子等体の不自由な方への対応」



グループ討議の様子



グループ討議の発表会

4. 研修参加都市

青森市、八戸市、仙台市、東京都、川崎市、名古屋市、高槻市、伊丹市、大阪市、
尼崎市、松江市、長崎県、佐世保市、熊本市、鹿児島市 計15都市

5. 研修参加者 計 22名

